

# なせ社協

～みんなが住みよい町づくり～

発行 名瀬地区社会福祉協議会  
会長 荒木三和子



明けましておめでとうございます 本年もどうぞよろしくお願いたします

## 私たちの町の民生・児童委員

11月29日、戸塚公会堂において、民生・児童委員の委嘱式が行われ、名瀬から19名の民生・児童委員と2名の主任児童委員が委嘱されました。令和元年12月から4年11月までの3年の任期となります。皆さま、どうぞよろしくお願いたします。



- 1 列目左から 荒木三和子 (第二)・藤協秀樹 副会長 (ガーデン他)・新井敏行 会長 (第一)  
高橋道徳 会計 (第一)・塩澤とし子 (第一)・内藤洋子 (主任児童委員)
- 2 列目左から 関口眞里子 (市営名瀬住宅)・藤原紀子 (エステ)・神田比砂子 (ネオコーポ他)  
長尾清子 (第三)・石井洋子 (第四)・高橋祐子 (第二)・野本まり子 (第二)  
虎谷真弓 (主任児童委員)
- 3 列目左から 小黒万里子 (ソフィア)・橋部千枝 (ネオポリス)・杉山喜弘 (第二)  
阿達雅博 (たかの台)・安藤邦雄 (第二)・佐々木薫 (第二)

## 高齢者向け配食サービス 「つむぎの会」が 今年から配食開始!

名瀬地域で高齢者向け配食を20年続けてきた「はこべの会」が昨年3月で終了したのをきっかけに、名瀬地域ケアプラザがお弁当づくりでボランティアデビュー講座を開催しました。そこで参加したメンバーを中心に生まれたのが「つむぎの会」。話し合いや予行練習を重ね、いよいよ今年1月7日(火)から配食を開始します。配食は月2回(第1火曜日・第3火曜日)。

**現在ボランティアを募集中です。**  
メンバーが増えれば配食先も増えます。ご興味がある方はぜひお問い合わせください。

問い合わせ先:  
名瀬地域ケアプラザ  
045-815-2011



## 名瀬地区 地域ネットワーク訪問事業 全体研修会

8月17日(土)、地域ネットワーク訪問事業全体研修会が名瀬第二町内会館にて午前10時より行われました。参加者は民生委員18名、友愛活動員21名、保健活動推進員3名、区社協2名、ケアプラザ1名、地区社協1名の合計46名でした。

はじめに大山民児協会長の挨拶があり、次に研修会に入りました。

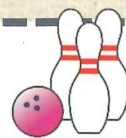
講師 小泉智恵美様(区社協事務次長)から「見守りをしていく大切さ」をテーマに見守り方法について以下が基本になっているとの説明がありました。

- ① 緩やかな見守り(地域住民で…)
- ② 担当による見守り(民生委員等の定期的な…)
- ③ 専門的な見守り(専門機関の定期的な…)

続いて名瀬地域ケアプラザの柏木幸恵様(社会福祉士)からは、名瀬町の具体例(民生委員よりケアプラザにつながった事例や相談件数、内容等)についての説明がありました。最後に民生委員、友愛活動員、保健活動推進員の顔合わせや日頃の活動情報交換等があり、大変有意義な研修会となりました。暑い中、ご参加いただき、ありがとうございました。



## 第7回 健康づくりボウリング大会 ～体験記～



10月26日(土)健康づくりボウリング大会がラウンドワンで開催されました。坂佐井事務局長指導の準備体操(写真)後、大会スタート。  
 数十年前に数回経験しただけというボウリングでしたが、「健康づくり」というキーワードにつられ、思い切って参加してみました。ボウリングは玉を転がすだけの軽いゲームという認識でしたが、普段は使うことのない筋肉を思いのほか動かすスポーツだということに気がついたのは1ゲーム終了前後。私よりご高齢の方のフォームの美しさ、疲れを感じさせない勢いを横目に、

2ゲーム目には既にくたびれて半ば投げやりの玉投げ。見かねた知人からアドバイスをもらい、やっと1回だけスベアをとることができ、笑顔復活。(早く教えて!)33人中30位という嬉しいような恥ずかしいようなピタリ賞をいただき、体が軽くなったのを実感しながら帰宅しました。自他共に認める運動音痴ですが、珍しくスポーツの秋にふさわしい一日を過ごすことができました。社協の皆さま、大変お世話になり、ありがとうございました。

## 第10回 ふれあいグランドゴルフ大会

11月17日(日)、小春日和の中、名瀬地区社会福祉協議会主催の「ふれあいグランドゴルフ大会」が名瀬中グラウンドにて開催されました。参加者は、選手60名(内小学生26名)、スタッフの青少年指導員・スポーツ推進委員の方々15名、地区社協9名の合計90名でした。基本編成チーム(小学生3名と高齢者3名)8チーム、変則チームが3チームの11チームが優勝をめざし、和気あいあいの中、笑顔いっぱいの交流の場となりました。

今回はなんとホールインワン賞が15名(小学生5名)で、たかの台チームの垣内正義さんは2回出されました。各関係者、スタッフの方々、ご協力のもと、何事もなく無事終了することができました。本当にありがとうございます。

成績は以下のとおりです。おめでとうございます。

**優勝 第四町内会 A 2位 ネオポリス自治会 A 3位 たかの台自治会 B**

### ホールインワン賞

**小学生:** 清水羽弥さん(第四)・小久保青君(第四)・小此木勇人君(第四)・田中蓮斗君(第二) 渡辺まなみさん(ネオポリス) 計5名

**高齢者:** 中野羽世さん(第四)・浅野一孝さん(第四)・井戸 昭さん(たかの台)・垣内正義さん(たかの台)・筒井義之さん(第二)

飯田日出見さん(第二)・古郡トシ子さん(ネオポリス)・渡辺三雄さん(市営)・室井順一さん(市営)・根岸信行さん(第一) 計10名



優勝の第四町内会 A チーム



## ボランティアスキルアップ講座

### ～家族と多職種の連携により心豊かに暮らす～

自らが望む人生の終末期の医療・ケアについて

ボランティア連絡会と名瀬地域ケアプラザの共催でスキルアップ講座が、11月29日(金)に同ケアプラザにて行われました。(参加者29名 スタッフ7名)

#### ① もしものときのために「人生会議」

戸塚区住宅医療相談室の大島看護師さんから、厚労省が啓蒙を勧めているACP(人生会議)のお話がありました。命にかかわる大きな病気やケガをした時に、自分が望む医療やケアを受けるために、前もって自分自身で考え周囲の信頼できる人達と話し合い、その結果を共有する「人生会議」の大切さを教えていただきました。

#### ② 在宅医療について

木原歯科・内科医院の原口春毅医師から、高齢化とともに介護を要する人が急増している中、通院・入院治療以外に自宅で対応しい医療が受けられる「在宅医療」について、往診と訪問診療の違いなど在宅医療の概説・利点・問題点などを、症例と併せて分かり易くお話し頂き、高齢者が自宅で過ごすためには家族と様々な職種との連携が重要と感じました。(長神)



参加者からの質問&感想